

JRCA 2014 年第 8 回理事会 議事録

2015 年 3 月 26 日（木）／文京シビックセンター 3 階会議室 C 18 時より

主席者：長瀬、中原、佐藤、中島、富田、高桑、西井、
河野、富田、染宮、米谷、原島、伊藤

1：総会に向けた準備

A：各部会からの活動報告内容の検討

B：同じく活動方針内容の検討

C：同じく予算の検討

D：全体の活動内容、活動方針、予算の検討

各部会から A～D の書類が提出され、予算調整を行った。これを元に総会で審議されることとなった。

2：JRCA の正式日本語名称

日本ラリー協会となり、総会で審議されることとなった。

3：会長、議長、事務局の改選について

2015 年度も 2014 年度と同様の体制となった。

4：JRCA 全体の活動方針および活動の在り方について ラリー界全体の動きに合わせた会の在り方、活動の方向性を検討

JRCA は発足から 15 年がたち、この間、SS ラリーの浸透や救急体制の確立など、JRCA が果たしてきた役割は大きいものがある。こうした活動を通じて国内ラリーは変化してきたが、その変化に対応した JRCA の方向性を考える時期に来ているのではないか。次回理事会以降、今後の JRCA の在り方を含め、検討していくこととなった。

ヒストリックカーラリーなどに、往年のラリー参加者の復活が見られており、こうしたイベントを有効活用できないか、提案があった。

5：その他

遠方より参加している理事の交通費片道分を補助することとなり、予算に計上することとなった。

7：次回理事会および総会開催予定

総会及び 2015 年度第 1 回理事会を、4 月 15 日に開催することとなった。